

# 研磨の輝きで産業界の可能性に光を 金属研磨から機械加工まで 様々な要望にお応えします

日興研磨工業所

日興研磨工業所（藤沢市菖蒲沢、藤枝伸夫社長、0466・49・1640）は、金属研磨業の中でも、バブ研磨業を主業としている。研磨には様々な用途があり、同社は、機械加工ではできない手作業の3次元形状の内面鏡面研磨業を得意とする。それだけでなく①材料の発注②機械加工③研磨までの工程を一貫生産できるのが特徴だ。

取扱っている主製品としては医薬業界、半導体業界、液晶業界、自動車業界の各種バルブ関連装置部品など。バルブ関連装置部品は、内鏡面研磨をすることによって、内部を通る液体・気体・粉体がスムーズに流れる。医療業界のワクチン製造過程を例にすると、ワクチンの液体や成分がバルブ内に滞らないということは、雑菌等の混入を防ぐ。研磨は製品に「ヒカリ」を与えるだけでなく、機械部品金属の性能を向上させるのだ。

工場現場では従業員さんから明



るい声で挨拶される。社長の仕事の信念は「挨拶一つから相手に心が伝わるように。そういった日常的な所作は、仕事への取組み方（熱意）につながっており、作り上げた製品は職人の心の鏡になる」。職人さん一人ひとりの丁寧な仕事振りは、顧客から厚い信頼と信用を得ている。

また社長は「会社の存在価値は社会貢献にある」と考え、「日々研磨の技術向上を探求し、地域社会の雇用を活発にすることで、製造業ひいては日本の産業界の一翼を担いたい」と語り、今後の夢は海外生産よりも、日本製品を世界中にもっと売り込みたいと考えている。「求められている以上の製品を提供したい、それがお客様のニーズに応えることだ。もっと世の中に自社の技術（製品）を広めていきたい」。

詳しくはホームページにて

<http://www.nikkou-kennacom>)



同社が手掛けた医薬プラント向けバルブ